

## 厚膜型無機有機ハイブリッド防水塗料

### AQシールド防水塗料

標記塗料は、Si-O 結合を有する 1 液無溶剤型のセラミックハイブリッド塗料です。長期耐候性に優れた塗膜を形成し、耐熱性・耐寒性にも優れます。また優れた防水性能や水蒸気透過性、遮熱性を有する為、屋上防水・屋根塗装にも最適です。

#### <特 徴>

1. 長期耐候性に優れ、耐熱性・耐寒性、防水性能・水蒸気透過性、遮熱性に優れる
2. 塗装方法により、超厚膜塗装(1 mm以上)も可能
3. 密着性が良く、各種基材に1 コートで使用できます。(※事前に密着確認を行ってください)
4. 無溶剤で環境性に優れる
5. 速乾性で現場作業性に優れる

#### <塗料性状>

外 観 ・ 色	ペースト状 ホワイト	固 形 分	90%
粘 度	14000 mPas	比 重	1.61 g/cm <sup>3</sup>
塗 装 方 法	原液	塗 装 器 具	刷毛、ローラー、スプレー、コテなど
指 触 乾 燥	60 分(23℃)	硬 化 乾 燥	12 時間(23℃)
標 準 膜 厚	500~900μm	標 準 使 用 量	0.96~1.6kg/m <sup>2</sup>

#### <塗膜性能>

試験項目	試験条件	試験結果
硬 度	JIS K6249 に準拠 ショア A	62
付 着 性 試 験	JIS A6021 に準拠 付着強度(モルタル)	1.4Mpa
耐 酸 性	H <sub>2</sub> SO <sub>4</sub> 5%水溶液を一滴滴下、24 時間後拭き取り後の外観(23℃)	異常なし
耐アルカリ試験	Ca(OH) <sub>2</sub> 飽和水溶液に 24 時間浸漬後の外観(23℃)	異常なし
耐 塩 水 噴 霧	35℃ 5%食塩水 500 時間	異常なし
日 射 反 射 率	JIS K5675 に準拠 近赤外線領域	85.6%
難 燃 性	ASTM E84 に準拠 建築材料の表面燃焼特性の標準試験方法	Class A
促 進 耐 候 性	メタルハライドランプ(1680 時間)後の塗膜外観	ひび割れ無く 異常なし

※ 上記数値は参考値であり、規格値ではありません。

<JIS A6021 建築用塗膜防水材 屋上防水・屋根塗装 評価結果>

試験項目			試験結果	
引張性能	引張強さ(N/mm <sup>2</sup> )	温度 23℃	2.86	
		温度 -20℃	2.61	
		温度 60℃	2.76	
	破断時伸び率(%)	温度 23℃	120	
	抗張積(N/mm)	温度 23℃	71.5	
		破断時のつかみ間の伸び率(%)	温度 23℃	141
			温度 -20℃	133
		温度 60℃	134	
引裂き性能	引裂き性能(N/mm)		4.59	
加熱伸縮性	伸縮率(%)		-0.70%	
劣化処理後の引張性能	引張強さ比(%)	加熱処理	100	
		促進暴露処理	88	
		アルカリ処理	154	
		酸処理	163	
	破断時の伸び率(%)	加熱処理	130	
		促進暴露処理	90	
		アルカリ処理	130	
		酸処理	140	
伸び時の劣化性状	加熱処理	異常なし		
	促進暴露処理	異常なし		
	オゾン処理	異常なし		
固形分(%)			90	
硬化物密度(g/cm <sup>3</sup> )			1.61	

<注意事項>

- 塗装環境 ・通気性の悪い環境下での使用は避けてください。
- 前処理 ・素材表面の油分、水分、汚れは溶剤脱脂により十分に除去してください。
- 塗装 ・塗装は速やかに行ってください。長時間放置すると目詰まり、塗りムラの原因となります。
- 乾燥 ・乾燥時に有機ガスが発生しますので換気、排気を十分に行ってください。
- 保管 ・塗料は、冷暗所に密栓して保存してください。
- 廃棄 ・塗料の使用残や廃液の処理は SDS(安全データシート)に従ってください。
- 取扱注意 ・皮膚や粘膜、特に眼などに刺激性があるため接触しないよう十分注意してください。  
・接触した場合は多量の水で洗浄してください。
- その他 ・詳細な内容については、製品の SDS をご参照下さい。